

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		放課後等デイサービスLiebe Evo			公表日		令和8年 3月 13日	
		チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
		環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	5			0
2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。		3	2	必要とする人員基準は満たせています。また、活動の内容に応じて調整を行っております。	ご利用者様の状態に応じて相談室での個人面談を行う頻度が多いため、その際にも支援が手薄にならないよう配置や面談時間を予定化するという対応を考えていきます。		
3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。		2	3	玄関から1階訓練室までは段差はない環境となっています。また、1階でも十分に過ごせるスペースは確保できています。	2階への移動手段は階段のみであり、車いすのご利用者様には移動が難しい環境となっています。今後の利用者様の状況に合わせて環境設定を検討していきたいと思います。		
4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。		5	0	毎日の清掃、消毒を行い、環境面、衛生面のセッティングを行っております。季節に応じて加湿器の設置を行っております。			
5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。		5	0	リラクゼーションルームを設けており、必要に応じて静かな環境下で過ごせるようにしております。			
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	1	年間の事業計画をもとに目標と見通しを立てながら支援、業務へ取り組んでおります。	臨機応変の対応に関しては問題なく行っていますが、業務改善の余地はある状況です。		
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	年1回保護者様向け評価を実施し、その意見、意向に対し、職員間で話し合いを行い、対策・実施へ繋げております。			
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	0	月に1度の会議に加え、朝礼、社内ツールなど職員間で話す機会を設けており、情報の共有と対策、実施について検討を行い、改善につなげております。			
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	3	2	帳票類の管理については行政書士による指導を行っております。	評価機関による評価も行っており、業務改善に努めています。		
適切な支援	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5	0	1年を通してeラーニングによる研修を行っております。その他ではAI研修、店舗間研修を実施しております。外部研修においても希望者は申請することで受講が可能な状況となっています。			
	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	5	0	活動などの支援プログラムについてを作成、公表を行っております。			
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	5	0	個々でアセスメントを行った上で、利用者本人及び保護者様のニーズ、課題を聞き取り、分析を行い、支援計画へ落とし込んでおります。			
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	0	ご利用者様に関わる全職員が情報を共有し、意見交換を行った上で最善へ繋がるよう検討を行っております。			
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5	0	職員間で共有し、支援を統一できるよう取り組んでおります。			
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5	0	支援を通じた行動観察によるインフォーマルなアセスメントとWISCなどフォーマルなアセスメントを併用し状況の把握を行っております。			
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	0	アセスメントした内容をもとにガイドラインの各項目のねらいに沿って反映させ、目標設定、支援内容の決定を行っております。			
17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	5	0	職員での話し合いをもとに活動プログラムのセッティングを行っております。				

援 の 提 供	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	5	0	季節の行事やご利用者様の意見、希望を取り入れながら、プログラムが固定化しないようにしております。	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	5	0	個別活動、集団活動を組み合わせ支援を行っております。内容についても利用者の状況に応じて計画を作成しております。	
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	5	0	毎朝の朝礼時に一日の流れ、役割分担を行い、チーム連携を図っております。	
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5	0	その日の確認された変化点などはサービス提供時間後に情報を共有していき、必要に応じて社内ツールの個別ノートへ記録を行っております。	
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	5	0	日々の連絡帳とは別に職員間で情報を共有できるように社内ツールで記録を取り、支援の検証、改善につなげております。	
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5	0	全職員でモニタリング、計画の見直しを行い、保護者様へ共有し、次の計画へ繋げております。	
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	5	0	いずれも組み合わせながら取り組んでおります。	
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定する力を育てるための支援を行っているか。	5	0	来所時に自身の過ごし方をスケジューリングするなど、自己決定する機会を設けております。	
関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5	0	ご利用者様の状況は職員全体をよく把握しておりますが、特に理解の深い職員が参加させていただいております。	
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	0	学校や相談支援事業所と連携し、情報の共有など支援を行う体制を整えております。	医療機関等の関係機関とも連携をとれるよう体制を整えていきます。
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	5	0	必要に応じて利用者の利用予定表の共有、下校時間の共有を行っております。	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	4	他の児童発達支援事業所や相談支援事業所との情報共有を行っています。	ご利用者様が小学5年生以上ということもあり、直接的な情報共有が不十分となっている状況です。今後連携ができるよう努めてまいります。
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	1	4	ご利用者様がどんな様子で過ごされていたのか、何を期待しているのかも含めて情報共有は行なっております。	現時点では情報の提供の機会が少ない状況のため、より積極的に情報を提供する機会を設けていきたいと思っております。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	1	4	対象のご利用者様によっては相談員による個別支援計画書等の連携は行なっています。	自社で研修制度を整えている為、現在は機会が得られていない状況です。今後機会を設けていける状況にしていきたいと思っております。
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	1	4	夏祭り等のイベントでは地域のお子様や利用者様のご家族様（ご利用者様）と活動する機会は設けております。	今後機会を設けていき、交流範囲の拡大を図ってきたいと思っております。
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	2	3	こども連絡会へ定期的に参加しております。	その他自立支援協議会への参加機会があれば積極的に参加していきたいと思っております。
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	5	0	連絡帳と送迎時を中心に、状況の変化や課題について連携しております。またLINEでも情報を共有し、共通理解を図っております。		
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	外部講師を招き、家族参加できる機会を設けております。	開催頻度は少ないため、今後検討を行っていき改善を図ります。	
	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	0	契約時に契約書と重要事項説明書にそってお伝えしております。変更が生じた際やご家族様からの質問に対しては迅速に対応と説明を行わせていただいております。	
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5	0	ご利用者様、保護者様ともに話を聞く機会をそれぞれで設け、意向確認を行っております。また、必要に応じて面談の機会を設けさせていただいております。	
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	5	0	個別支援計画書の内容を保護者様に確認していただき、同意を得たうえで支援を行っております。	

保護者への説明等	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	0	送迎時、LINEでの連絡をもとに相談対応をさせていただいております。また、必要に応じて面談の機会を設け、助言と支援を行わせていただいております。	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。	2	3	活動プログラムを一緒に取り組んでいただく内容で保護者様参加の機会を設けさせていただいております。	保護者様参加の頻度が少ない状況であるため、改善に努めてまいります。保護者様同士での交流する機会は希望の声もいただいている為、検討していきたいと思っております。
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5	0	適切に対応し、整備へ繋げさせていただいております。	
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	5	0	HUG,SNSを通して、定期的に活動概要などの連絡を行わせていただいております。	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	0	契約時に肖像権に関する同意書と個人情報の取り扱いに関する同意書を提示し説明、返答を得ております。返答に応じ、適切な対応を行わせていただいております。	
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5	0	文章やリアクションなどによる意思の伝達を行いやすい手段と状況を提供させていただいております。	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	0	5		地域住民の方と関わる機会が乏しい状況のため、リーベグループに限らない夏祭りなどのイベントを検討していきたいと思っております。
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	0	防災マニュアルはHUGにてお知らせさせていただいております。	ご家族様にも参加していただく避難訓練、引き渡し訓練が行えていないため、今後検討してまいります。
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	0	BCPを策定し、定期的に社内研修、訓練を行っております。	
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	5	0	契約時に確認するようにしております。状況の変化がある際は迅速に変化点、対応の確認をさせていただいております。	
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	0	医師の指示書がある際は、指示に基づいた対応を行わせていただいております。	
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	0	安全計画を作成し、管理した状態で支援を行わせていただいております。	
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	5	0	ご家族様と連携を取れるようにしております。	安全計画についての周知は不十分な点もあるため、定期的に周知を心掛け、最善の連携が取れるように努めてまいります。
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5	0	サービス提供後の時間に情報を共有するとともに、対策を検討しております。また、月に1度の会議の際にも振り返りを行い、改めて検討、結果について情報を共有しております。	
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	0	職員の研修を通して、虐待に対する適切な知識を獲得し、対応できるようにしております。また定期的にセルフチェックを行い、適切な対応が出来ているか確認を行っております。	
54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	0	やむを得ない、一時的な身体拘束に対しては、利用者及び保護者様に対して十分に説明し了承をさせていただいております。また、個別支援計画にも記載を行わせていただいております。		